

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和5年9月25日(2023.9.25)

【公開番号】特開2021-159662(P2021-159662A)  
 【公開日】令和3年10月11日(2021.10.11)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-049  
 【出願番号】特願2020-67379(P2020-67379)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 6 A

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月14日(2023.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、  
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、  
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、を備え、  
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、

前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能とされるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、

30

さらに、前記特定状態は、前記計数値が前記特定値になるときに変更可能とされるが、前記抽選の結果に基づく前記当り遊技が終了されるときにも変更可能とされ、

さらに、前記非始動口は、遊技状況に応じて可動片を動作させることにより、遊技球が入球可能な状態または遊技球が入球不能な状態に制御され、

さらに、前記非始動口に入球しなかった遊技球は、遊技領域を有する遊技盤の左右方向中央側に転動し、所定の通過口に流下しうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0006】

当り遊技に関する抽選を行う抽選手段と、  
前記抽選手段による抽選の契機となる遊技球の入球が可能な特定始動口と、  
前記特定始動口への入球に基づいて計数値を更新する計数手段と、を備え、  
前記計数値が特定値になることに基づいて通常の遊技状態とは異なる特定状態に変更可能とされ、

前記計数値は、前記特定始動口に入球した場合に前記特定値に近づくように更新可能と

50

されるだけでなく、前記特定始動口とは異なる非始動口に入球した場合にも前記特定値に近づくように更新可能とされ、

さらに、前記特定状態は、前記計数値が前記特定値になるときに変更可能とされるが、前記抽選の結果に基づく前記当り遊技が終了されるときにも変更可能とされ、

さらに、前記非始動口は、遊技状況に応じて可動片を動作させることにより、遊技球が入球可能な状態または遊技球が入球不能な状態に制御され、

さらに、前記非始動口に入球しなかった遊技球は、遊技領域を有する遊技盤の左右方向中央側に転動し、所定の通過口に流下しうる

ことを特徴とする遊技機。

【**手続補正3**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0007

【**補正方法**】削除

【**補正の内容**】

10

20

30

40

50